



37. 認定特定非営利活動法人 ^{もり}森林の風

～ 育てよう! 「まちのきこり人」 ～

キーワード

自然・景観

子ども(教育・体験)

企業



間伐体験中 ヘルメットは必ず着用



人工林の施行 間伐材の搬出



小規模獣害ネット設置風景

活動のきっかけ

- ◆森林の著しい荒廃と、獣害から水源を守る重要性を認識
- ◆森林保全を実践的に進める人材の減少
- ◆新たな人材育成を目的として、平成17年に認定特定非営利活動法人を設立

取組概要

- ◆「まちのきこり人育成講座」による新たな人材の育成
- ◆企業と連携した森林再生と企業活動への支援
- ◆植樹苗の育成、植樹による森林再生と獣害対策の実施

活動の効果

- ◇森林再生の取組への参加者数が約1,000人から約1,700人(H23→H27)へ増加
- ◇「まちのきこり人育成講座」の開講により間伐作業の安全性が向上
- ◇ミズナラ、アカヤシオなど3,000本の植樹により広葉樹の森が再生

認定特定非営利活動法人 森林の風
四日市市三滝台4丁目15番地の7
TEL:059-321-7719 FAX:059-321-7719

よこわちょう
38. 横輪町活性化委員会

～ 守り続けた「横輪いも」いよいよ全国デビュー ～

キーワード

「食」の提供・活用

国内観光

6次産業化



横輪いもをペースト化した真空パック商品



都市農山村交流促進施設「郷の恵 風輪」



耕作放棄地を農場として再生

活動のきっかけ

- ◆平成18年都市農山村交流促進施設の開設を機に活動を開始
- ◆地域特産品「横輪いも」の生産拡大と6次産業化の推進

取組概要

- ◆多種多様な団体と連携した「横輪桜まつり」等のイベント開催
- ◆委員会、県、市、イオンリテール（株）の4者による「伊勢の横輪いも推進協議会」を設立し、「横輪いも」を生産振興
- ◆「横輪いも」の生産拡大に向けた耕作放棄地での試験栽培

活動の効果

- ◇横輪町内での横輪いもの生産量が2 tから12 t（H23→H28）へ約6倍に増加
- ◇推進協議会との連携による「横輪いも」の販路の確保と全国への情報発信
- ◇「横輪いも」の生産に参画する農家が増加

横輪町活性化委員会

伊勢市横輪町586番地

TEL:0596-39-1741 FAX:0596-39-1741

39. はぜ 波瀬むらづくり協議会

限界集落から元開集落(元気で開かれた)へ
～ 人の寄るむらづくりへ ～

キーワード

子ども(教育・体験)

地産地消

女性の活躍



むらの人と学生が遊休農地をクレソン畑に再生



再生したクレソン畑の様子



子ども達の自然体験学習

活動のきっかけ

- ◆地域林業の衰退、過疎化の加速、遊休農地の増加等、地域の抱える課題を解決するため、「自分達で出来ることは自分達でしょう」を合言葉として、平成19年に協議会を設立

取組概要

- ◆協議会の女性メンバーが中心となり、大学と連携しクレソン(オランダガラシ)栽培による遊休農地の再生
- ◆旧小学校を子ども達の自然体験学習拠点「波瀬ゆり館」として活用し、各種体験プログラムや都市と農村の交流活動を実施

活動の効果

- ◇女性メンバーが中心となり、クレソンを使った料理店「はぜの風」を開店するなど、新たな可能性への挑戦がスタート
- ◇平成21年に「櫛田川セレブの会」(女子会)を立ち上げ、各種イベントの開催や他地域との交流など女性が活躍できる場を創出
- ◇子ども達の自然体験学習受入れや地域外住民との様々な交流を契機として、地域資源の見直しや地域住民の生きがいづくりが拡大

波瀬むらづくり協議会

松阪市飯高町波瀬148

TEL: 0598-47-0321 FAX: 0598-47-0138

40. 株式会社 ^{まつさか}松阪協働ファーム

～ 日本一の牛が誕生する農業公園 ～

キーワード

自然・景観

子ども(教育・体験)

6次産業化



毎年11月に開催される松阪牛共進会



園内の維持管理の様子



農と食体験「味噌づくり」

活動のきっかけ

- ◆平成16年に開園した松阪農業公園の指定管理者として、公園の管理・運営を機に活動を開始

取組概要

- ◆園内に農産物直売所や加工施設を設け、地域食材を使用した6次産業化の推進と各種イベントの開催
- ◆市民ボランティアによる庭園管理、高齢者への作業委託による園内23haの樹木の剪定等
- ◆平成25年度より教育ファーム事業の認定を受け、子ども達の農と食体験を実践

活動の効果

- ◇毎年11月に松阪牛のチャンピオンを決める「松阪牛共進会」の開催など、年間100件近くのイベントを開催し、来園者が約40万人から約60万人(H19→H27)へ増加
- ◇公園内の樹木の剪定、芝生の管理等を周辺地域の高齢者へ委託することにより新たな雇用を創設
- ◇農作業や味噌づくりなど農と食体験を通じ、子ども達の食育や6次産業化の推進に寄与

株式会社 松阪協働ファーム

松阪市伊勢寺町551-3

TEL:0598-63-0050 FAX:0598-58-3712



41. すし工房なばな

～ 女性が活躍！「箱ずし」の復活で地域が元気 ～

キーワード

伝統・継承

女性の活躍

高齢者の活躍



農業まつりでの箱ずしの対面販売



郷土料理 箱ずし



一度に炊く米は4升

活動のきっかけ

- ◆学校給食で「ごはんがいい」との子ども達の多くの声に応え、郷土料理「箱ずし」の復活による米消費拡大と食文化を継承する活動を平成17年に開始

取組概要

- ◆女性メンバーによる「箱ずし」の商品化と販売促進
- ◆「箱ずし」作り体験を通じた食育の推進と食文化の継承
- ◆地域特産野菜の「なばな」及び露地野菜の生産振興

活動の効果

- ◇「生涯現役」をモットーに女性の活躍する場を創出
- ◇消えかけていた郷土料理の「箱ずし」を現代風にアレンジして商品化することにより食文化の復活と継承が実現
- ◇「箱ずし」の売上げ増加により、地元産米の消費が拡大
- ◇地域特産野菜「なばな」及び露地野菜を農産物直売所で販売し経済的な自立を達成

すし工房なばな

桑名市長島町殿名1200番地

TEL:0594-42-2494 FAX:0594-42-2494



42. 特定非営利活動法人 あぐりの杜^{もり}

～ 農業×福祉×観光で地域を活性化！ ～

キーワード

伝統・継承

国内観光

医療・福祉



1人ひとりに寄り添った就労の支援



「さをり織り」作製の様子



古民家改修作業の様子

活動のきっかけ

- ◆水耕栽培が障がい者の自立(就労)に適していると考え、(株)アグリーと業務提携し、平成25年に農園芸福祉事業を開始
- ◆地域資源を活用し、農業×福祉×観光をキーワードにした障がい者の雇用促進

取組概要

- ◆「あぐり工房」(就労継続支援B型事業所)を開設し障がい者の受入れを開始
- ◆「さをり織り」を導入し障がい者の芸術分野での才能発揮を支援
- ◆「古民家再生プロジェクト」による活動拠点の整備

活動の効果

- ◇「あぐり工房」の開設により障がい者30名の就労機会を提供
- ◇水耕栽培での葉物野菜作りへの支援により、農業の抱える「担い手不足」と障がい者の抱える「就労先不足」の双方の課題を解決
- ◇改修した古民家「Gallery^{ギャラリー}七菜^{なな}」に「さをり手織機」を設置。「さをり織り」の作製・販売により、障がい者の自立に貢献するとともに地域が活性化

特定非営利活動法人 あぐりの杜

名張市東田原529番地

TEL:0595-44-6789 FAX:0595-44-6788

43. 株式会社 熊野古道おわせ

～ 入り江の食文化をつなぐ。プロジェクト82.3 ～

キーワード

「食」の提供・活用

女性の活躍

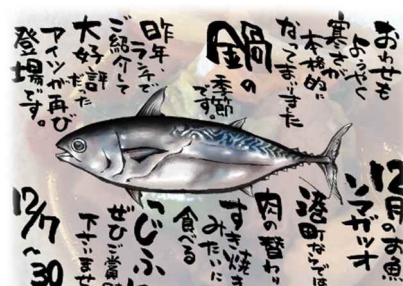
高齢者の活躍



ランチバイキング設立メンバー



いまだけ・ここだけ・これだけの料理



地域の食文化を継承する、月ごと魚フェア

活動のきっかけ

- ◆熊野古道の世界遺産登録（平成16年）、交流施設「夢古道おわせ」の建設により交流人口増加に期待感が高まる
- ◆高齢化率82.3%の地域で、ランチバイキングを含む地域活性化のための新たなチャレンジを、平成18年に開始

取組概要

- ◆地域のお母さん達が地元食材を使った家庭料理をランチバイキング（ビュッフェ形式）で提供
- ◆地域のお母さん達が10人から15人前後の女性グループを作り、週替わりで担当し、料理を提供

活動の効果

- ◇「夢古道おわせ」は平成19年のオープンから平成27年までに約30万人を集客
- ◇素人のお母さん達が毎日平均80人のお客様を受け入れ飲食事業を担うことで、地域の誇りを取り戻し、地域への愛情を大きく育んだ
- ◇女性グループからの卒業後は、独立してカフェを開店したり、ランチを通じて人気メニューを開発し総菜加工業を起業するチームが誕生するなど、地域に新たな雇用の場を創設

株式会社 熊野古道おわせ

尾鷲市向井12-4

TEL:0597-22-1124 FAX:0597-22-1124